



# 高井戸東小学校

9 月 号  
No. 5 8 6

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

## 学びにすすんで向かう子どもの育成 校長 坂本 智子

夏休みが終わり、本日から2学期のスタートです。夏休み中は、新型コロナウイルス感染症の広がりを心配しつつ、オリンピック・パラリンピック大会での選手の頑張りに拍手を送る日々を過ごしたご家庭も多かったことと思います。

さて、今年度本校の校内研究の主題は、「学びにすすんで向かう子どもの育成」です。研究教科の算数では一人一人の子供が教科の見方・考え方を働かせて単元や1単位時間のめあてを達成するために、ファシリテーターである教員がどのように関わっていくのかを重点に研究しています。ファシリテーターとは、グループや組織で物事を進めていくときにその進行を円滑にし、目的を達成できるよう、中立的な立場から働き掛ける役割を担う人のことです。学習の主役は子供たちです。教員は会議等の場で発言や参加を促したり、話の流れを整理したり、参加者の認識の一致を確認したりする行為で介入し、合意形成や相互理解をサポートすることにより、子供たちの活性化や協働を促進させるリーダーとして能力を磨きます。また、子供が身に付けるべき学力とは、知識や技能はもちろんのこと、これに加えて、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力等までを含めたものです。土台教科の算数だけでなく、今後は全教員が算数以外の教科でも実践することにしていきます。昨年度開始した「マイプランタイム」を今年度は3年生以上に拡大したこともこの方針に基づいてい

す。

2学期以降の大きな行事についても同様に展開し、子供たちが主体的に学ぶ学習の発表の場へと進化させていきます。10月の**体育学習発表会**は、低学年同士、中学年同士、高学年同士で校庭で学習発表を見合います。また、今年は全員短距離走も走ります。個人として、集団としての学習の成果を発表します。なお、子供たちの負担を減らすために午前開催とします。11月の**学習発表会**も同様です。感染症対策も考えて今年度は体育館で学級ごとの入れ替え制にします。これまでの奇数学年は音楽的発表会、偶数学年は学芸的発表会とはせずに、子供たちと共に内容を決めていきます。学年で発表内容は統一し、練習は学年合同で進めていきます。また、児童鑑賞日を2日間にして、密を回避した鑑賞方法を考案中です。保護者鑑賞日の土曜日は給食ありの6時間授業とし、保護者の皆様も学級ごとの入れ替え制となります。体育学習発表会は、保護者の皆様は学年ごとの入れ替え制となります。頑張り活躍する姿を子供たち同士が互いに見合ったり、保護者の方にもご覧いただいたりする機会とします。2つの行事とも保護者の参観人数制限やご来賓なしでの開催を考えています。後日詳細をお伝えします。楽観できる感染状況ではないため、状況に応じて変更がある場合もあります。安心・安全に留意しながらの実施を探ってまいりますので、ご理解やご協力をお願いします。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

### 9月の目標

☆安全な生活をしよう

(生活指導目標)

☆危ない目にあったらどうしたらよいか考えよう (安全目標)

生活指導委員会

安全教育の目標は、児童の「安全に対する資質・能力を育成する」ことです。学校生活では、様々な場面で「ヒヤリ」と感じる場合があります。『1件の重大事故の裏には、29件の小さな事故と300件の怪我に至らない事故がある。』とは、アメリカの損害保険会社で調査に携わっていたハインリッヒの言葉です。日常の小さな危険の原因をなくすことが、重大事故を未然に防ぐことにもつながります。今回の感染症対策

においても、予測不能な事態の中、「三密を避ける」「手洗い」「マスクの着用」など、子供なりに意識をし、行動している場面が多々見られました。日々の安全や健康に対する意識をさらに高め、学校生活に生かしていきます。

しばらくは暑さが続くと予想されます。休み時間や体育の後など、まだまだ汗をかきます。登下校時の帽子の着用、水筒や汗拭きタオルの持参など、今後ご協力をお願いいたします。

## 4年生の広場

## 「社会科見学～立川防災館～」

6月30日（1組） 7月5日（3組） 7月9日（2組）  
クラスごとにバスに乗って見学へ行きました。

地震体験と煙体験、消火体験を通して、災害の恐ろしさを学びました。実際に起きた時に、「どのように行動するか」「前もっての備え」などを考えることができました。



地震速報がなったら、すぐに、迷わず机の下に避難することが大切だと分かりました。



消火器は、火の根元を狙って、1ピン、2ホース、3レバーで、落ち着いて素早く消火することが大事だと知りました。

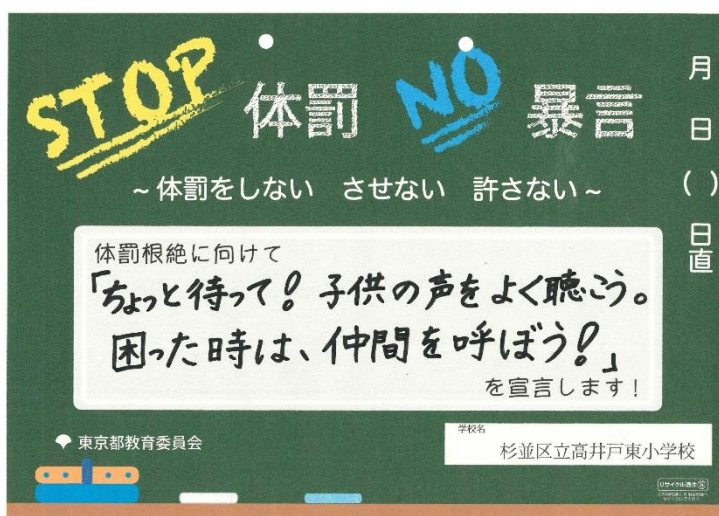


学校に戻り、防災新聞を作りました。自然災害の多い日本だから、いつ災害が起きても命を守ることができるよう、避難の仕方、防災バッグ、家族との共通確認など、自分たちの身を守る方法を調べ、新聞にまとめました。

## 教員校内研修紹介

### 「体罰防止研修」

都内の各公立小・中学校では、体罰防止研修を毎年実施しています。本校では7月20日に実施しました。過去の事例等から、教員一人で問題を抱え込まず組織的に対応することなどの大切さを改めて確認しました。研修のまとめとして、体罰を防止するためのスローガンを小グループで作成しました。「ちょっと待って！子供の声をよく聴こう。困った時は、仲間を呼ぼう！」というスローガンからは、子供たちの気持ちを受け止める「傾聴」を心がけること、小さなことでも教職員で「情報共有」することの大切さを改めて確認する



ことができました。





# 念願の移動教室へ 行ってきました♪

6年生は、6月21日（月）から3日間、静岡県南伊豆町にある弓ヶ浜へ移動教室に行ってきました。昨年度開催することができなかった移動教室ということもあり、子供たちは終始楽しい表情でした。移動教室でしか体験できないことを通して、集団生活のレベルが上がったように感じます。帰校式では、きりっとした最上級生の顔付きになっており、改めて行けてよかったと思いました。

1日目は、伊豆三津シーパラダイスへ行ったり、サンドスキーをしたりしました。自然が生み出したダイナミックなサンドスキー場を目にして怖がる子もいましたが、果敢に挑戦しました。豊かな自然の中で、東京ではできない貴重な経験をする事ができま



2日目は、磯観察とサンドアートを行いました。珍しい岩ガニやナマコなど多くの生き物を捕まえ、観察することができました。また、サンドアートでは、どの班も友達と協力して、世界に一つのすてきな作品を作ることができました。自然に触れた1日でした。



3日目は、シャボテン動物公園へ行きました。いろんな動物が放し飼いになっているため、間近で見る動物の迫りに圧倒されていました。羽を広げたクジャクを見たり、フクロウとにらめっこしたり、たくさんの動物と触れ合うことができました。

## < 9月の行事予定 >

□・・・四角で囲まれた日にはスクールカウンセラー来校日（月・木）

※緊急事態宣言発令中は、4年生の演劇鑑賞教室、6年生の高井戸中学校への参観、委員会活動、

月	火	水	木	金	土	日
		1 午前授業 (東っ子なし) 始業式 避難訓練 (1年生の み引き渡し訓練)	2 給食始め	3 安全指導 計測 5年 1~3年 Wi-Fi ル ーター貸与家庭 は PC とルーター 持ち帰り	4	5
6 昼会 保護者会 1・2年 計測 6年 都学力調査期間 (6~8日)	7 組踊り 6年	8 計測 4年	9 保護者会 3・4年 計測 3年	10 保護者会 5・6年 計測 2年	11 土曜授業 学校運営協議会 3~6年 PC 持ち帰 り始め	12
13 プラネリウム教室 6年 計測 1年 ※給食費引き落とし日	14 社会科見学 3年 水道キャラバン 4年	15	16	17	18	19
20 敬老の日	21 昼会	22 午前授業 (東っ子なし) 校内研究授業 2年	23 秋分の日	24	25	26
27 体育昼会	28 午前授業 (4年 1組のみ 5 校時まで)	29	30	10/1 都民の日 (登校日)	2 体育学習発表会	3

クラブ

活動、朝運動、放課後ロング遊び、ぐんぐん体力の活動は中止とします。

## < お知らせ・お願い >

### 2学期の感染予防について

- ☆「いつもと違う体調の場合」の登校はお控えください。同居家族がそのような体調の場合も同様です。
- ☆「健康観察表」を毎日忘れずに記入しましょう。
- ☆「不織布マスク」を鼻が隠れるように正しく付けましょう。
- ☆ランチョンマットは毎日交換しましょう。
- ※詳細は別途お便りをご覧ください。

### 保護者会について

- ・ 9 / 6 (月) 1, 2年生
  - ・ 9 / 9 (木) 3, 4年生
  - ・ 9 / 10 (金) 5, 6年生
- 時間はどの日も 15時から 30分程度です。
- 今回の保護者会は、すぐメールに貼付した URL を使って、オンラインで行います。欠席の場合は、連絡帳にてお知らせいただくとともに、配布される資料をよくお読みください。詳細は別途お便りをご覧ください。

### 9月の学校運営協議会 (CS 会議)

9月 11日 (土) 11時 30分 家庭科室  
今回も、感染症拡大防止のため、傍聴は中止とさせていただきます。